

令和7年度議会改革に関する行動計画の進捗状況について

令和8年3月31日

行動計画の項目	令和7年度の実施結果・検討結果
1 議会基本条例に基づく議会運営	○令和7年5月27日（第1回議会改革推進会議）に、議会改革に関する行動計画を策定
2 住民との情報共有の推進 (1) 議会広報の充実 TOYAMAジャーナルを年1回発行し、公民館や図書館等の主要施設への配架に加え、より多くの県民の目に触れるよう周知方法を検討するほか、議会ホームページに掲載する。 また、SNS等を活用したプッシュ型の広告により、TOYAMAジャーナルのPRを行うほか、WEBでアンケート調査を行い、効果的な情報発信について検討する。	○令和7年7月に「TOYAMAジャーナル(Vol.5)」を発行 ・配布先…公民館・コミュニティセンター、図書館、大学や専修学校等 ・配布部数…約17,000部 ○「TOYAMAジャーナル」デジタルブックの県議会HPへの掲載 ○「TOYAMAジャーナル」の周知強化（県広報媒体との連携） ・県公式LINEやXによるPR ・(新)県公式YouTubeチャンネルへの動画掲載、新聞広報による発行告知、FMラジオ番組による周知、県民手帳へのリンク掲載 ○インターネットによる広告配信及びWEBアンケート等の実施 ・広告配信（R7.8.7～9.30） 配信媒体 YouTube、Googleディスプレイ広告、日刊オンラインタクトバナー広告 配信実績…広告クリック回数 32,036回 ・アンケート調査（R7.7.11～11.30）回答件数…164件
(2) ソーシャルメディア利用等による情報発信 議会ホームページやSNSを利用した定例会質問者など議会情報の発信を行うとともに、発信内容の充実に向け、検討する。	○(新) SNSでの議会情報発信項目の追加 ・議場見学、会議録、議会広報誌「こんにちは富山県議会です」の追加 ○(新) 富山県公式YouTube「DIVE!とやま」での議会情報の発信 ・議事堂や令和8年2月定例会中の議場内の様子を収録、6月定例会前に公開予定
3 主権者教育の推進と住民参加の取組 生徒や学生に対する主権者教育を推進するため、県内高校生にTOYAMAジャ	○「TOYAMAジャーナル(Vol.5)」を県内高等学校、大学、専修学校等に配布（配布部数…約33,000部） ○県選挙管理委員会が実施する出前授業との連携

行動計画の項目	令和7年度の実施結果・検討結果																																															
一ナルを配布するとともに、全国都道府県議会議長会等作成の主権者教育用リーフレットを活用した議員による高校等への出前講座や議員との交流イベント等を実施するほか、県選挙管理委員会が実施している出前授業との連携を検討する。 また、小学生を対象に行う議場見学の活用を検討する。 このほか、委員会の県内視察等に併せて議員と関係者との意見交換等を実施する。	・ (新)模擬投票を活用した出前講座の実施（11.6片山学園高校） ・ 県議会の出前講座、県選挙管理委員会の出前授業の内容をお互いに記載した実施案内を県内高等学校等に同時発出 ○高等学校等での「出前講座」の実施 ・ 学校法人富山国際学園富山国際大学 （R7.5.26、社会科教育法受講者45名、議員5名） ・ 学校法人荒井学園新川高等学校 （R7.10.22、2学年3クラス67名、議員8名） ・ 学校法人片山学園片山学園高等学校 （R7.11.6、1・2学年4クラス122名、議員15名） ・ 学校法人清光学園高岡龍谷高等学校 （R7.11.19、2学年4クラス126名、議員7名） ・ 富山南高等学校 （R7.12.18、2学年5クラス194名、議員15名） ・ 学校法人荒井学園高岡向陵高等学校 （R8.1.13、2学年7クラス198名、議員17名） ・ 出前講座実施前と実施後には、政治・選挙への関心・参画意識等についてのアンケート調査を実施している。実施前と実施後の結果を比較すると、ほぼ全ての学校で、出前講座を経て政治・選挙への関心・参画意識が向上している（高等学校でのアンケート結果（一部抜粋）） <table><tr><th>質問</th><th>高校名</th><th>実施前(A)</th><th>実施後(B)</th><th>(B)－(A)</th></tr><tr><td rowspan="5">「政治や社会問題に関心がある」と回答した割合（「ある」、「少しある」の計）</td><td>新川</td><td>40.9%</td><td>59.7%</td><td>18.8%</td></tr><tr><td>片山学園</td><td>70.5%</td><td>81.3%</td><td>10.8%</td></tr><tr><td>高岡龍谷</td><td>58.9%</td><td>76.8%</td><td>17.9%</td></tr><tr><td>富山南</td><td>71.3%</td><td>91.4%</td><td>20.1%</td></tr><tr><td>高岡向陵</td><td>49.4%</td><td>71.3%</td><td>21.9%</td></tr><tr><td rowspan="5">「18歳になったら選挙に行く」と回答した割合（「行く」、「たぶん行く」の計）</td><td>新川</td><td>42.4%</td><td>66.1%</td><td>23.7%</td></tr><tr><td>片山学園</td><td>91.4%</td><td>89.3%</td><td>▲2.1%</td></tr><tr><td>高岡龍谷</td><td>79.8%</td><td>86.6%</td><td>6.8%</td></tr><tr><td>富山南</td><td>80.9%</td><td>90.0%</td><td>9.1%</td></tr><tr><td>高岡向陵</td><td>69.4%</td><td>79.9%</td><td>10.5%</td></tr></table>	質問	高校名	実施前(A)	実施後(B)	(B)－(A)	「政治や社会問題に関心がある」と回答した割合（「ある」、「少しある」の計）	新川	40.9%	59.7%	18.8%	片山学園	70.5%	81.3%	10.8%	高岡龍谷	58.9%	76.8%	17.9%	富山南	71.3%	91.4%	20.1%	高岡向陵	49.4%	71.3%	21.9%	「18歳になったら選挙に行く」と回答した割合（「行く」、「たぶん行く」の計）	新川	42.4%	66.1%	23.7%	片山学園	91.4%	89.3%	▲2.1%	高岡龍谷	79.8%	86.6%	6.8%	富山南	80.9%	90.0%	9.1%	高岡向陵	69.4%	79.9%	10.5%
質問	高校名	実施前(A)	実施後(B)	(B)－(A)																																												
「政治や社会問題に関心がある」と回答した割合（「ある」、「少しある」の計）	新川	40.9%	59.7%	18.8%																																												
	片山学園	70.5%	81.3%	10.8%																																												
	高岡龍谷	58.9%	76.8%	17.9%																																												
	富山南	71.3%	91.4%	20.1%																																												
	高岡向陵	49.4%	71.3%	21.9%																																												
「18歳になったら選挙に行く」と回答した割合（「行く」、「たぶん行く」の計）	新川	42.4%	66.1%	23.7%																																												
	片山学園	91.4%	89.3%	▲2.1%																																												
	高岡龍谷	79.8%	86.6%	6.8%																																												
	富山南	80.9%	90.0%	9.1%																																												
	高岡向陵	69.4%	79.9%	10.5%																																												

行動計画の項目	令和7年度の実施結果・検討結果			
	(富山国際大学でのアンケート結果 (一部抜粋))			
	質問	実施前 (A)	実施後 (B)	(B) - (A)
	「政治や社会問題に関心がある」と回答した割合 (「ある」、「少しある」の計)	59.6%	71.4%	11.8%
	「次回の選挙に行く」と回答した割合 (「行く」、「たぶん行く」の計)	74.5%	88.1%	13.6%
	<参考>			
	※本議会の出前講座が、地方議会が実施する主権者教育のモデル 事例として全国都道府県議会議長会に選定され、 出前講座の様子や関係者のインタビュー等を収録した動画が令和8年3月に公開された			
	○高校生との意見交換会の実施 (高校生とやま県議会) (R7.8.8、県内高校生徒会代表49名、議員14名)			
	○「富山県青年議会」合同学習会に参加し助言指導 (R7.8.23、青年議員40名、議員5名)			
	○高校生主体の主権者教育プログラム「Voice Of The Future」開催 ・高校ごとに政治意識の高い北欧諸国の民主主義について探求を行い、成果の発表会及び学生と県議会議員との対話 の場を創出 (R7.12.20 議事堂大会議室、私立高校生約20名、議員6名)			
	○(新)小学生の議場見学を活用した主権者教育 ・議場見学に参加した引率の教員や見学した児童を対象にしたアンケート調査の実施 (予定)			

行動計画の項目	令和7年度の実施結果・検討結果
4 新たな機能強化の取組 (1) 議会における IT の活用等 議員活動や議会運営の高度化・効率化に向け、引き続き IT の有効活用について検討するとともに、ペーパーレス会議システムの運用に関する課題解決に取り組む。 緊急時等に備え、オンライン委員会の実装化に向けて、各委員会室における通信環境及び運営上の課題を引き続き検証する。	○(新) 会議録反訳データの議員への早期提供 ・令和7年9月定例会から本会議等の会議録について、質問日から概ね2週間後に反訳データをペーパーレス会議システムへ保存 ○(新) ペーパーレス会議システムにおける資料共有方法の見直し ・一部を除き共有資料についてダウンロードを可能とした ・容量上、資料の保存期間を概ね2年間とする運用とした ○オンライン委員会の開催に係る通信環境や運営上の課題検証に加え、採決について円滑な実施に支障がないか確認するため、定例会中教育警務委員会（第4委員会室）をオンラインで開催（R7.12.15、委員2名がオンライン出席）
(2) 危機管理対応 改訂した「富山県議会危機管理対応マニュアル」を踏まえた対応を簡潔に記載した携帯カードを作成し、万一の際の行動を明確化する。 また、議員安否確認メール（メーリングリスト）の送受信テスト及び避難訓練を継続的に実施するとともに、災害対応活動を可能とする物資を計画的に確保する。	○(新) 富山県議会危機管理対応携帯カード（「危機管理マニュアルポケットガイド」）を作成し、全議員に配布 ○「富山県議会議員緊急連絡網（メーリングリスト）」の送受信テストを実施（R7.9.8） ○「富山県議会危機管理対応マニュアル」に基づき、本会議場からの避難訓練を実施（R7.9.8） ○(新) 備蓄品の購入「非常食(携帯おにぎり)50食分」
(3) ハラスメントの防止 議会におけるハラスメントの防止のため、研修を継続的に実施するとともに、相談体制の周知に努める。	○ハラスメント防止研修の実施（R7.9.8） 「共に考える、ジェンダー平等と議会の未来」 富山国際大学子ども育成学部 彼谷 環 教授
6 その他 ※上記以外の項目で実施（予定含む）したもの	○(新) パネル展示会の開催（R7.6.25～26） 「日本被団協・富山県被爆者協議会によるパネル展示」

行動計画の項目	令和7年度の実施結果・検討結果
	○(新) 政務活動費の運用見直し 旅費法の改正に伴い、政務活動費の宿泊費等の充当方法について検討を行い、法を準用し適用する旨の見直しを実施 ○(新) 代表質問の所属議員数要件について協議 議員定数協議中であり、次期改選時の検討課題とすることを確認 ○(新) 県議会会議規則の改正 産前産後期間に係る欠席届の届出対象期間を拡大